

学期交替式 10月7日



考査Ⅲの最終日、2限の考査を受けた後、全校生徒が体育館に集まり学期交替式を行いました。

校長先生は式辞で、「進路希望実現には日常の学習の積み重ねが大切である。」と指摘し、「君たち自身のために頑張ってください。」と話された後、イーライ・バルサー著の「閉じこもるインターネット」から引用して、「急速に発展した情報社会で生きていくみなさんには、しっかり自分の目で確かめ、自分の頭でしっかりと考えることが大切である。」と注意を促し、「しっかりとした学びを積み上げて、新しい時代を生きる深い教養を身につけていただきたい。」と式辞を結びました。

その後、夏休み以降のクラブ活動報告会と後期生徒会役員選挙立会演説会を行いました。後期の生徒会役員には、会長には藏本梨奈さん(2-4)、副会長には大江真由さん(2-2)・尾中杏樺さん(2-4)が立候補しました。いずれも立候補者数が定数内であったので信任投票となりました。

投票結果は、3人とも圧倒的多数で信任でした。生徒みんなで協力して、活力ある生徒会活動にしましょう。



笑顔いっぱい♪ スポーツストラン

10月10日

1年総学の福祉と健康班の13名が「スポーツレストラン」(新宮市教育委員会主催)に参加しました。楽しく体を動かす様々なメニューを運営するお手伝いをしたり、自分たちが考えた新メニュー「かごでワッショイ♪」を提供したりして、世代を超えた多くの市民のみなさんと触れ合う貴重な機会となりました。笑顔いっぱいの「体育の日」でした。



救急救命講習会 10月14日

1年総学の防災班の15名が、高校生防災スクールで行う救急救命講習のために、新宮市消防署より2名の隊員に来校していただき、彩雲館で5限目から5時まで、みっちり救急救命の必要性とその方法を教えていただきました。



読み語りボランティア 10月18日

2年生3名が、はまゆう保育園へよみかたりボランティアに行ってきました。

3名は初めてということもあり緊張した様子でしたが、自分たちで打ち合わせをし、絵本の読み聞かせだけでなく、指遊びを取り入れるなど工夫して取り組みました。園児のみんなも楽しんでくれていました。

『また来てほしい』と言ってくれた子がいたのが一番うれしかった。」とのことでした。



「境界を巡って」先輩が先生講演会 10月24日

昭和57年卒業でオランダ在住のピアニスト、向井山朋子氏に来校していただき、ピアノコンサートを行いました。演奏者と観客の“境界”をなくすために、ピアノをフロア中央に置き、それを囲むように生徒が床に座り行われました。演奏に先立ち、向井山氏は“新宮”と“世界”を対比し、「1年に一度は自分の知らない場所に行きましょう。」「1日に一度は自分一人の時間を作りましょう。」と語りかけました。

波のように永遠に続く演奏。生徒のみんなはどう感じたでしょうか。



「Hanna Bunya コンサート」～ゴスペルで学ぶ人権～ 10月26日

本年度の人権コンサートは、大阪府出身、16歳で単身渡米という経歴のHanna Bunya(文屋 範奈)さんのゴスペルを聴きました。

自身の留学の経験談から始まり、キング牧師当時のアメリカ公民権運動における出来事をゴスペルの歴史とともにスライドを使いながら、話してくれました。



11月のおもな行事予定

- 4日(金) 防災避難訓練
- 6日(日) 英検2次
- 9日(水) 人権LHR
- 15日(火) 1・2年進路講演会
- 18日(金) 1年防災スクール
- 22日(火) JAMSTEC 出前授業
- 24日(木) 考査IV発表

